## 令和元年度 事務事業評価結果

## ○凡例

1「所属」欄について

総:総務部	企:企画政策部	財:財政部
地:地域·市民生活部	保:保健福祉部	こ:こども未来部
環:環境部	商:商工観光部	文:文化スポーツ振興部
農:農林部	建:建設部	都:都市整備部
数:数音委員会	消:消防局	

2「評価」欄について

A	目標を上回る
В	概ね目標どおり
С	目標を下回る
D	目標を大きく下回る

3「必要性・妥当性・有効性・公平性・見直し度」欄について

	元文は タゴは 内がは 五十は 元直の反。隔について				
	必要性	有効性	妥当性	公平性	見直し度
	社会的要請や	目標達成に向	市の関与を見	支出先が偏っ	過去5年間で
評	市民ニーズが	け、改善等の必	直す余地はあ	ていないか。	事業の実施方
価	高いか。	要があるか。	るか。	(補助金のみ)	法について見
					直しをしてい
					るか
					•
A	高い	ない	ない	ない	している
A B	高い あまり高く ない	ない 一部ある	ない	ない 一部ある	

令和2年3月 長野市総務部行政管理課